

長泉町まち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】

～ 日本一の“笑顔が輝き続けるまち”を目指す、住民満足度向上戦略 ～

人口ビジョン

長泉町の人口推移

- 人口増加傾向も、近年は微増傾向
 - ・1960年以降安定的に伸びてきた人口も、近年ではその伸びは鈍化傾向
 - ・人口は増加するも、2005年に年少人口を老年人口が超え高齢化が進行
- 自然動態
 - ・出生数はほぼ横ばい傾向も、死亡数の増加により自然増の割合は減少傾向
- 社会動態
 - ・転入者が転出者を上回る転入超過傾向も、近年はほぼ均衡

中長期的展望（2015年～2060年）

<長泉町の現状>

- 2008年～2012年の合計特殊出生率 1.82（2003年～2007年：1.70）
- 2015年10月1日現在人口 42,701人（住民基本台帳）

<長泉町の長期見通し>

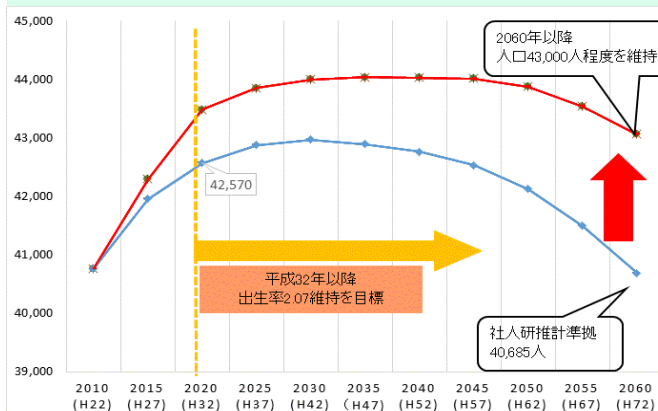
- 国立社会保障・人口問題研究所
- 2060年
人口 40,685人

オール長泉の取組で

- 2020年までに
合計特殊出生率 2.07
人口 43,500人程度

<目指すべき姿>

◎2060年
“人口 43,000人程度”を維持



総合戦略《平成27（2015）年度～平成31（2019）年度の5年間》

目指す姿：「住んで良かった、住み続けたい」と思う住民満足度の向上 様々な世代に選ばれ続ける、魅力あるまち

基本目標・数値目標	具体的な施策	重要業績評価指標（KPI）
基本目標1 長泉町における安定した雇用を創出する ◆一人当たりの町民所得 [2014年度] 349.8万円 → [2019年度] 380万円 ◆企業誘致の推進、働く場の提供に満足している住民の割合 [2015年度] 59.6% → [2019年度] 73% ◆従業者数 [2012年度] 19,184人 → [2019年度] 21,500人	施策① 工業・新産業の振興を図る (1) 企業誘致・留置の促進 (2) 中小企業支援や起業支援の充実 施策② 商業の振興を図る (1) 商業活性化の促進 施策③ 勤労者福祉の充実を図る (1) 勤労者福祉の充実	●製造品出荷額（329,893百万円 → 417,000百万円） ●中小企業製品開発等支援事業の累計活用件数（4件 → 8件） ●新東名高速道路長泉沼津IC周辺、県立静岡がんセンター周辺等における新規企業立地件数（1件 → 2件） ●個人小売業事業者の売上げ額（436百万円 → 456百万円） ●買い物がしやすい環境に満足している住民の割合（73.5% → 83%） ●ふじのくに地域ブランド商品の認定数（4品 → 6品） ●駿東勤労者福祉共済会の加入会員数（624人 → 685人） ●住宅・教育資金利子補給制度の活用件数（-件 → 100件）
基本目標2 長泉町への新しい人の流れをつくる ◆人口の社会移動、転入超過数 [2014年度] △28人 → [2019年度] 転入超過 ◆観光地の整備、観光PRなどの観光振興に満足している住民の割合 [2015年度] 55.6% → [2019年度] 68%	施策① ファルマバレープロジェクトの中核的地域としての機能集積を推進する (1) 都市基盤整備の推進 (2) 医療・健康関連の中小企業支援の推進 施策② 観光交流のまちづくりを推進する (1) 観光交流まちづくりの推進 (2) 観光交流資源の整備・開発と環境整備 施策③ 良質な安全性の高い住まいづくりを促進する (1) 移住定住の促進	●ふじのくにの宝物町内企業数（24社 → 28社） ●ビジネスマッチング促進事業参加町内企業数（16社 → 24社） ●観光交流客数（主要な観光施設への入り客数）（285千人 → 311千人） ●わくわくまつり等イベントに満足している住民の割合（76.2% → 84%） ●公衆無線LANのアクセス件数（-件 → 16,000件） ●町の移住支援制度の活用により町外から移住した件数（-件 → 40件）
基本目標3 長泉町の若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ◆出生数 [2014年度] 477人 → [2019年度] 542人	施策① 子育て世帯への支援の充実を図る (1) 母子保健の充実 (2) 子育て環境の整備と利用促進 (3) 子育て世帯への経済支援 施策② 働きながら産み育てるための支援の充実を図る (1) 保育サービスの充実 (2) 放課後児童会の充実 施策③ 小・中学校の教育の充実を図る (1) 魅力ある授業づくりの推進	●子育てが楽しいと思っている保護者の割合（86.3% → 90%） ●子育て世帯への支援に対して満足している住民の割合（68.0% → 90%） ●不妊治療助成事業の申請件数（140件 → 180件） ●待機児童数（保育園）（24人 → 0人） ●働きながら産み育てるための支援に対して満足している住民の割合（50.9% → 80%） ●放課後児童会整備数（6箇所 → 9箇所） ●学校生活が楽しいと思っている児童生徒の割合（91.6% → 95%） ●学校での教育活動に満足している保護者の割合（92.2% → 95%）
基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する ◆地震・水害などへの防災対策に満足している住民の割合 [2015年度] 68.2% → [2019年度] 78% ◆防犯体制の整備が充実していると思う人の割合 [2015年度] 67.2% → [2019年度] 78% ◆長泉町に住み続けたいと思う人の割合 [2015年度] 75.5% → [2019年度] 85%	施策① 災害危機管理体制の充実、地域防災力の向上を図る (1) 災害危機管理体制の充実 (2) 災害情報の収集・提供体制の整備 (3) 地域の防災力の向上 施策② 地域防犯活動を促進する (1) 防犯意識の向上 (2) 地域防犯活動の促進 施策③ 広域連携体制の強化 (1) 広域連携体制の強化	●総合防災訓練の参加者数（11,400人 → 16,300人） ●食料の備蓄（7日以上）をしている住民の割合（5.0% → 25%） ●犯罪が発生しにくい防犯体制の整備に満足している住民の割合（67.2% → 78%） ●刑法犯認知件数（人口千人当たり）（6.2件 → 5件以下） ●防犯灯をLED化した割合（30% → 100%） ●総合戦略の戦略体系に沿った、近隣市町等と連携した新たな取り組み件数（1件 → 5件）